

2011年8月3日

クラウド型のダイヤ作成サービス「SmartDia」を開始

～鉄道ダイヤを Web から容易に作成できる国内初のサービス～

株式会社日立情報システムズ（取締役社長：原 巖、本社：東京都品川区大崎、以下 日立情報）は、全国の鉄道会社向けに、「鉄道輸送計画」（以下 ダイヤ）を短期間で容易に作成できるクラウド型のサービス「SmartDia（スマートダイヤ）」を、本日より提供開始します。

「SmartDia」は、Webブラウザとインターネット回線があれば利用できる国内初のクラウド型のダイヤ作成サービスです。ダイヤの作成を短期間・低コストでシステム化したい鉄道会社、現状利用しているダイヤ作成システムの保守・運用費用を削減したい鉄道会社に特にお勧めします。

全国には、高額な導入費用や保守・運用費用が発生するという理由から、鉄道ダイヤを作成するシステムを導入できない、またはリニューアルできないという悩みを抱える鉄道会社が多数存在します。こうした背景から、日立情報では「ハイパーダイヤ」をはじめとするダイヤ関連システムの豊富な開発実績を活かし、月額料金で利用できるクラウド型のダイヤ作成サービス「SmartDia」を開発しました。

「SmartDia」は、「鉄道線」、「軌道線（路面電車）」、「LRT（Light Railway Transit）」に対応したダイヤ（「列車運行計画」、「車両運用計画」、「乗務員運用計画」）を短期間で容易に作成できるサービスです。ダイヤ改正やイベント等による臨時ダイヤ検討の際、車両や乗務員の運用計画を簡単に組み合わせることができるため、限られた検討期間内に多彩なシミュレーションを行うことが可能です。既に本年7月から先行して提供している広島電鉄株式会社では、「鉄道線」と「軌道線」が混在する路線のダイヤを従来の1/5の時間で作成できることを確認済みです。また、路線間の「繋ぎ」の作成やダイヤの合理性も簡単にチェックできます。さらに、日立情報の強みである仮想化技術、セキュリティ技術、データセンタの運用技術を活かし、高信頼性と低コストを両立したサービスとして提供します。

今後、日立情報では「SmartDia」の多言語（英語、中国語他）対応を進め、日立グループが取り組む鉄道事業のグローバル展開に対応できるサービスとして強化を図る予定です。合わせてバスダイヤへの対応も進め、海外の都市交通基盤として導入が進むLRTと鉄道・バスの乗り継ぎなどのグローバルニーズを取り込み、地球規模の環境問題や日本や欧米の高齢化社会到来に向け、人と環境にやさしい質の高い街づくりのサポートを目指します。

日立情報では、日立グループのクラウドソリューション体系である「Harmonious Cloud」のひとつとして「SmartDia」を全国の鉄道会社に拡販し、2013年度（2014年3月）までに30社への販売を目指します。また、日立情報の交通総合案内web「ハイパーダイヤ」と連携し、全国の鉄道ダイヤが表示可能な「SmartDia_web」を2011年10月までに開設する予定です。

< 「SmartDia」の特長 >

(1) 時間・場所を問わずに利用が可能

「SmartDia」は、Webからダイヤを作成できる国内初のサービスです。お客様は、パソコンとインターネット環境があれば時間・場所を問わずにサービスを利用できます。

(2) システム導入・運用・保守費用の大幅な削減が可能

クラウド型のサービスですので、月額料金で利用できます。そのため、システム導入に伴う構築費用やサーバ購入費用、サーバ保守・運用費用が発生しません。システムを導入するケースと比べ、導入期間の短縮と大幅なコスト削減を実現できます。

(3) 便利なサポート機能により、短時間で容易にダイヤの作成が可能

お客様が短時間で容易にダイヤを作成できるよう、入力・表示・操作の3分野で、お客様の使い勝手を考慮した多彩な機能を搭載しています。

< 「SmartDia」の搭載機能 >

- (1) マスタデータ管理：「SmartDia」で使用するマスタデータを使用開始日毎に管理します。
- (2) ダイヤ計画管理：改正日における各案（平日案、土曜案、休日案）の管理をします。
- (3) 列車計画：「列車計画」を作成します。「山ダイヤ図」にて計画します。
- (4) 車両運用計画：「車両運用計画」を作成します。「山ダイヤ図」及「横棒ダイヤ図」にて計画します。
- (5) 乗務員運用計画：「運転士・車掌運用計画」を作成します。「山ダイヤ図」及「横棒ダイヤ図」にて計画します。
- (6) ダイヤ図出力：各計画で作成したダイヤ図をプロッタに出力します。
- (7) 帳票出力：各計画で作成した内容をEXCEL帳票にしてプリンタに出力します。

< 画面例 >

別紙の「SmartDia」の画面例をご参照願います。

< 「SmartDia」の販売価格 >

- ・利用金額：25万円／月～
 - ・初期費用：100万円～
- ※ユーザ数・データ量により価格の変動があります。

< 関連サイト >

SaaS型ダイヤ作成サービス「SmartDia」

<http://www.hitachijoho.com/solution/public/smardia/index.html>

< お客さまからのお問合せ先 >

商品問い合わせ窓口 email:SmartDia@hitachijoho.com
お問い合わせWebフォーム： <http://www.hitachijoho.com/contact/>

< 報道機関の問い合わせ先 >

CSR 本部コーポレート・コミュニケーション部 松林、杉山
TEL 03-5435-5002（ダイヤルイン） email:press@hitachijoho.com

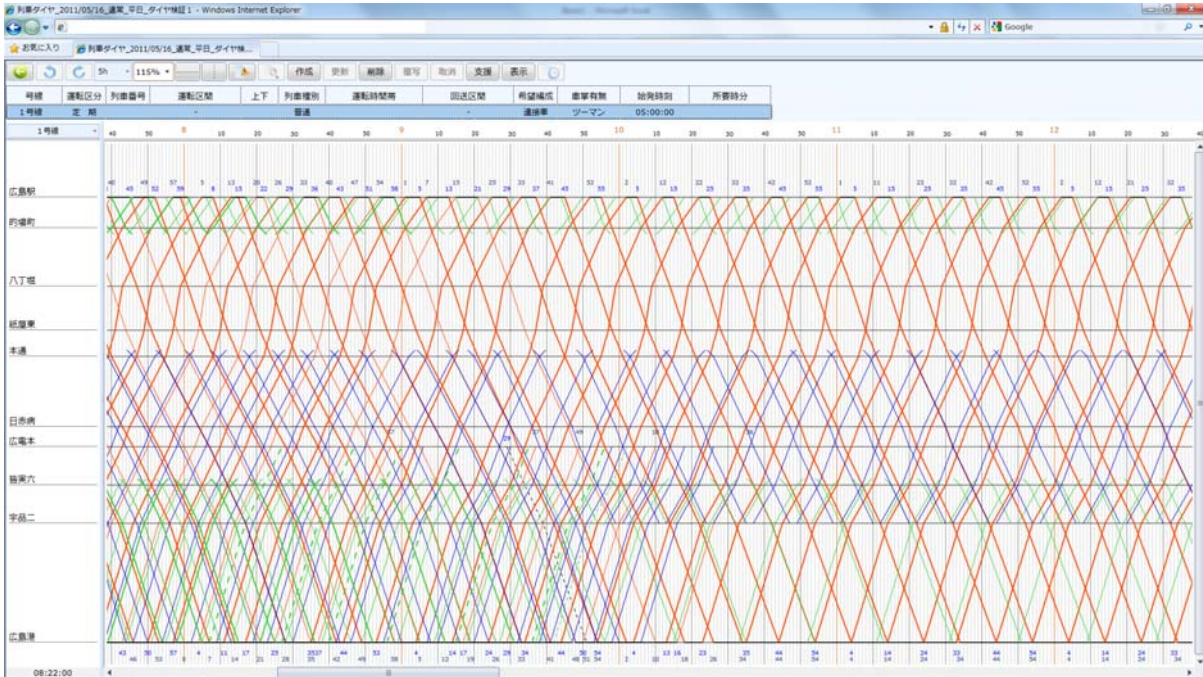
以上

* 「Harmonious Cloud」は、株式会社日立製作所の登録商標です。（<http://www.hitachi.co.jp/cloud/>）

* 記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

* 「SmartDia」は2011/8/1 現在、特許申請中です。

列車ダイヤ： 列車の運行を計画する機能



列車運行図表： 列車ダイヤで作成した計画を図表として出力する機能

